

スタジオ・キュー StudioQ

2025
秋号

(年4回発行・通算128号)



発行



住友セメントシステム開発株式会社

ホームページ URL URL : <https://www.sumitem.co.jp>

ユーザーHPアドレス URL : <https://www.sumitem.co.jp/service/supernet/customer>

主な記事

・出荷管理・制御盤への配合転送について

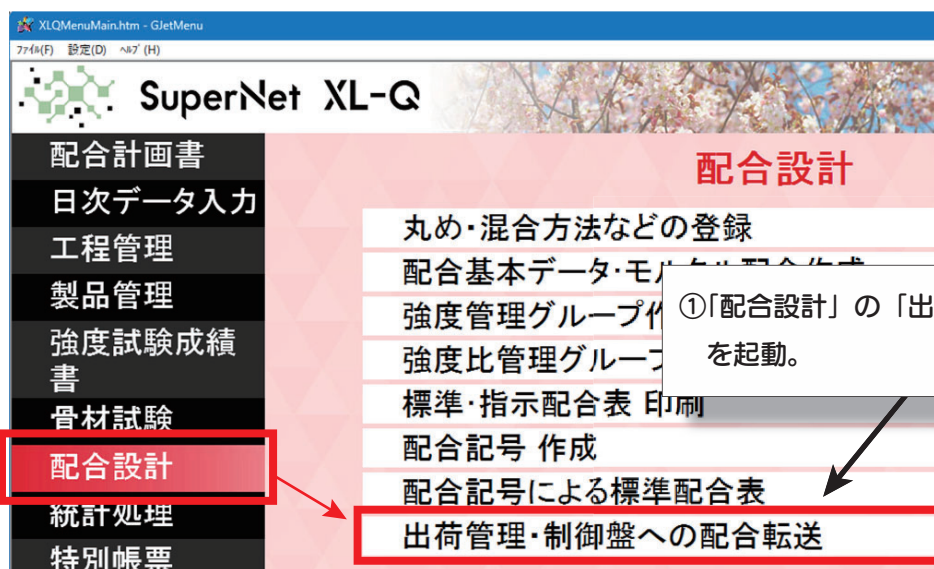
・バックアップの確認および設定について

※A4 別紙 SuperNet PS-S 原料払出日報について

出荷管理・制御盤への配合転送について

今回は「出荷管理・制御盤への配合転送」の手順について説明いたします。

弊社 SuperNet XL-Q(品質管理システム)は SuperNet PS-S(出荷管理システム)と連動することで、品質管理システムで作成した配合を出荷管理システムへ転送することが出来ます。本機能をご利用いただくことにより出荷管理システムで設定値などを直接入力する必要がなく、業務効率化を図ることが可能となります。



配合設計

丸め・混合方法などの登録

配合基本データ・モデル作成

強度管理グループ作成

強度比管理グループ作成

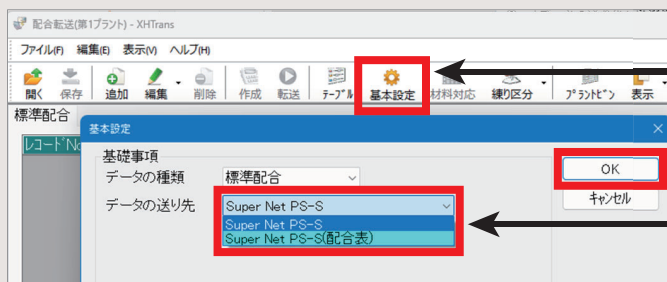
標準・指示配合表印刷

配合記号作成

配合記号による標準配合表

出荷管理・制御盤への配合転送

①「配合設計」の「出荷管理・制御盤への配合転送」を起動。

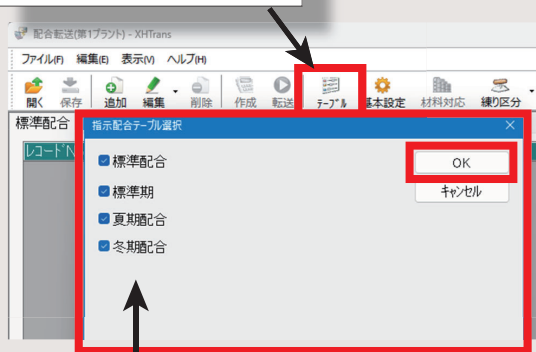


②「基本設定」を起動。

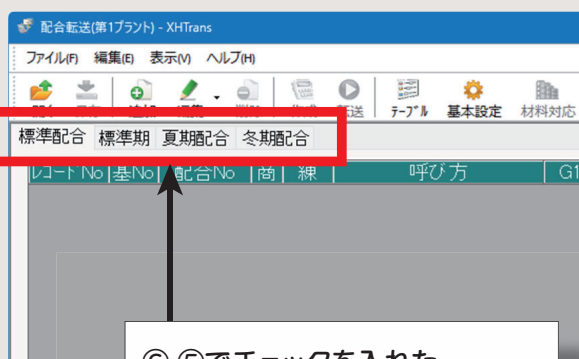
③「データの送り先」を選択し、「OK」を選択。

「データの送り先」は「Super Net PS-S」と「Super Net PS-S(配合表)」の2種類あります。
 「Super Net PS-S」は設定値(練りの値)、「Super Net PS-S(配合表)」は伝票の値を転送します。
 別々に設定を持っているので、それぞれ1回ずつの計2回転送する必要があります。
 順番はどちらからでも問題ありません。今回は「Super Net PS-S」から転送します。

④「テーブル」を起動。

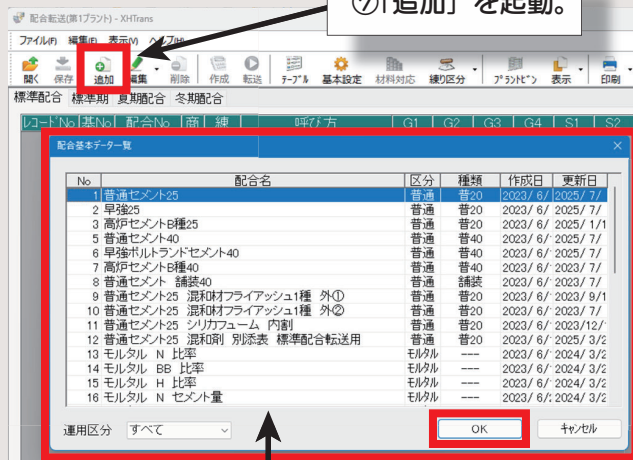


⑤転送したい配合テーブルにチェックを入れ、「OK」を選択。

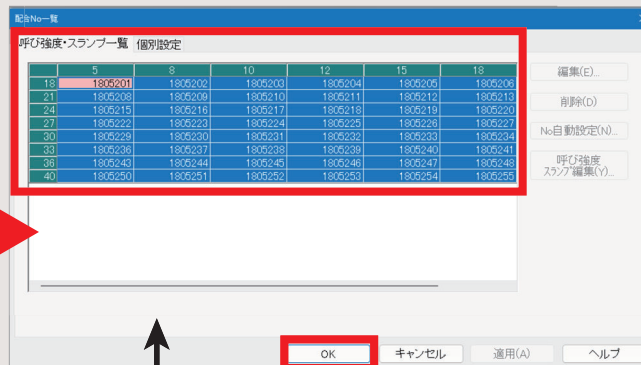


⑥⑤でチェックを入れた配合テーブルのタブが表示されていることを確認。

⑦「追加」を起動。



⑧「配合基本データ一覧」から転送したい配合を選択して「OK」を選択。



⑨転送したい配合No.を選択して「OK」を選択。
 ※ドラッグして複数選択も可能です。

⑩選択した配合 No が表示されていることを確認。

レコードNo	基No	配合No	商	線	呼び方
1	1	1805201	有	標準 外	普通 18-5-25N
2	1	1805202	有	標準 規	普通 18-8-25N
3	1	1805203	有	標準 外	普通 18-10-25N
4	1	1805204	有	標準 規	普通 18-12-25N
5	1	1805205	有	標準 規	普通 18-15-25N
6	1	1805206	有	標準 規	普通 18-18-25N
7	1	1805207	有	標準 外	普通 18-21-25N
8	1	1805208	有	標準 外	普通 21-5-25N
9	1	1805209	有	標準 規	普通 21-8-25N
10	1	1805210	有	標準 外	普通 21-10-25N
11	1	1805211	有	標準 規	普通 21-12-25N
12	1	1805212	有	標準 規	普通 21-15-25N
13	1	1805213	有	標準 規	普通 21-18-25N

※「商」の項目では、PS-S に同じ配合 No が既にある場合、「有」と表示されるので重複していないかを確認することが出来ます。

⑪「作成」を選択。

レコードNo	基No	配合No	商	線	呼び方	G1	G2	G3	G4	S1	S2	S3	C1	C2
1	1	1805201	有	標準 外	普通 18-5-25N	943				956			249	
2	1	1805202	有	標準 規	普通 18-8-25N	943				935			258	
3	1	1805203	有	標準 外	普通 18-10-25N	927				935			264	
4	1	1805204	有	標準 規	普通 18-12-25N	899				948			271	
5	1	1805205	有	標準 規	普通 18-15-25N	855				969			281	
6	1	1805206	有	標準 規	普通 18-18-25N	813				985			292	
7	1	1805207	有	標準 外	普通 18-21-25N	769				1006			302	
8	1	1805208	有	標準 外	普通 21-5-25N	943				941			267	

⑫全ての配合に設定値が表示されていることを確認。

⑬「転送」を選択。

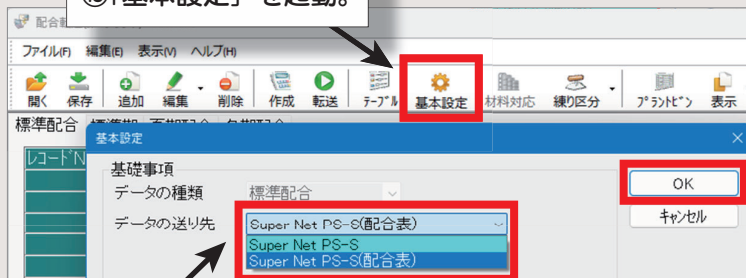
レコードNo	基No	配合No	商	線	呼び方
1	1	1805201	有	標準 外	普通 18-5-25N
2	1	1805202	有	標準 規	普通 18-8-25N
3	1	1805203	有	標準 外	普通 18-10-25N
4	1	1805204	有	標準 規	普通 18-12-25N
5	1	1805205	有	標準 規	普通 18-15-25N
6	1	1805206	有	標準 規	普通 18-18-25N



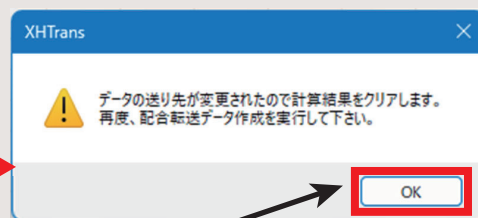
⑭「転送」が完了すると、こちらのメッセージが表示されますので「OK」を選択。

③のデータの送り先で選択した「Super Net PS-S」の設定値（練りの値）を転送したので、続いて「Super Net PS-S(配合表)」の伝票の値を転送します。

⑮「基本設定」を起動。



⑯「データの送り先」で「Super Net PS-S(配合表)」を選択して「OK」を選択。



⑰こちらのメッセージが表示されるので「OK」を選択。

あとは再度⑪～⑭までを行うと、伝票の値を転送できます。配合転送後は出荷管理システムの「商品メンテナンス」で追加されたことをご確認ください。

バックアップの確認および設定について

弊社システムでは、設定した時刻にパソコンが起動しているとバックアップを自動で行うことができます。バックアップの出力先は、サブのパソコン以外にも USB メモリや外付けハードディスクを指定することができます。USB メモリや外付けハードディスクへバックアップデータを出力しておくことで、落雷などの自然災害によりパソコンが故障した場合でもバックアップデータ取得時の状態にデータを復旧する事が可能です。週に1回など定期的に USB メモリや外付けハードディスクへバックアップデータを出力し、出力後はパソコンから USB メモリやハードディスクを取り外して保管することをお勧めいたします。バックアップの取得状況については「バックアップ」を起動した「履歴」ボタンから確認が行えます。

①「基本設定」の「バックアップ」を起動。

②「履歴」を起動。

③「結果」が成功になっているか確認。

フォルダ名	最終バックアップ日時	結果
Folder1	バックアップされていません	
Folder2	2025年 8月18日 11時30分	成功
Folder3	2025年 8月19日 11時30分	成功
Folder4	2025年 8月20日 11時30分	成功
Folder5	2025年 8月21日 11時30分	成功
Folder6	2025年 8月22日 11時30分	成功
Folder7	2025年 8月 2日 11時30分	成功

「結果」が失敗となっておりバックアップが取得できていない、
USB メモリや外付けハードディスクへの出力方法が分からない、
という場合は弊社フリーダイヤルまでお問い合わせ下さい。

住友セメントシステム開発株式会社

本社	●〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 芝タワー 3F	TEL(03)6403-7864	FAX(03)6403-7873
大阪支店	●〒541-0052 大阪市中央区安土町 3-2-14 イワタニ第二ビル 4F	TEL(06)6271-7110	FAX(06)6271-7122
札幌営業所	●〒060-0003 札幌市中央区北3条西 2-10-2 札幌HSビル 10F	TEL(011)232-1748	FAX(011)221-1017
福岡営業所	●〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-2-5 紙与博多ビル 8F	TEL(092)476-3377	FAX(092)476-3378
名古屋営業所	●〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 2-14-19 住友生命名古屋ビル 3F	TEL(052)566-2500	FAX(052)566-3285
東北営業所	●〒980-6003 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30 3F	TEL(022)263-1460	FAX(050)3737-0922